



2023年10月期

決算説明資料



心と心をつなぐインフラへ。
“つなぐ”11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

- 1 . 2023年10月期 決算概要
- 2 . 中期経営計画 策定
- 3 . 参考資料

1 . 2023年10月期 決算概要

連結決算ハイライト

実績

- ・売上高、利益ともに**過去最高額を更新**
- ・半導体製造装置向け及び工作機械向けで一部に需要の停滞も、自動車向け及び建設・電販向けの売上が増加
- ・銅建値平均は**前期比3.1%増の123.2万円/ t**

株主還元策

- ・2023年10月期 年間**110円**（中間配当50円/株、**期末配当60円/株**）
- ・2024年10月期 年間120円予想（10円増配）

株式状況

- ・株式売出し並びに主要株主及び筆頭株主の異動

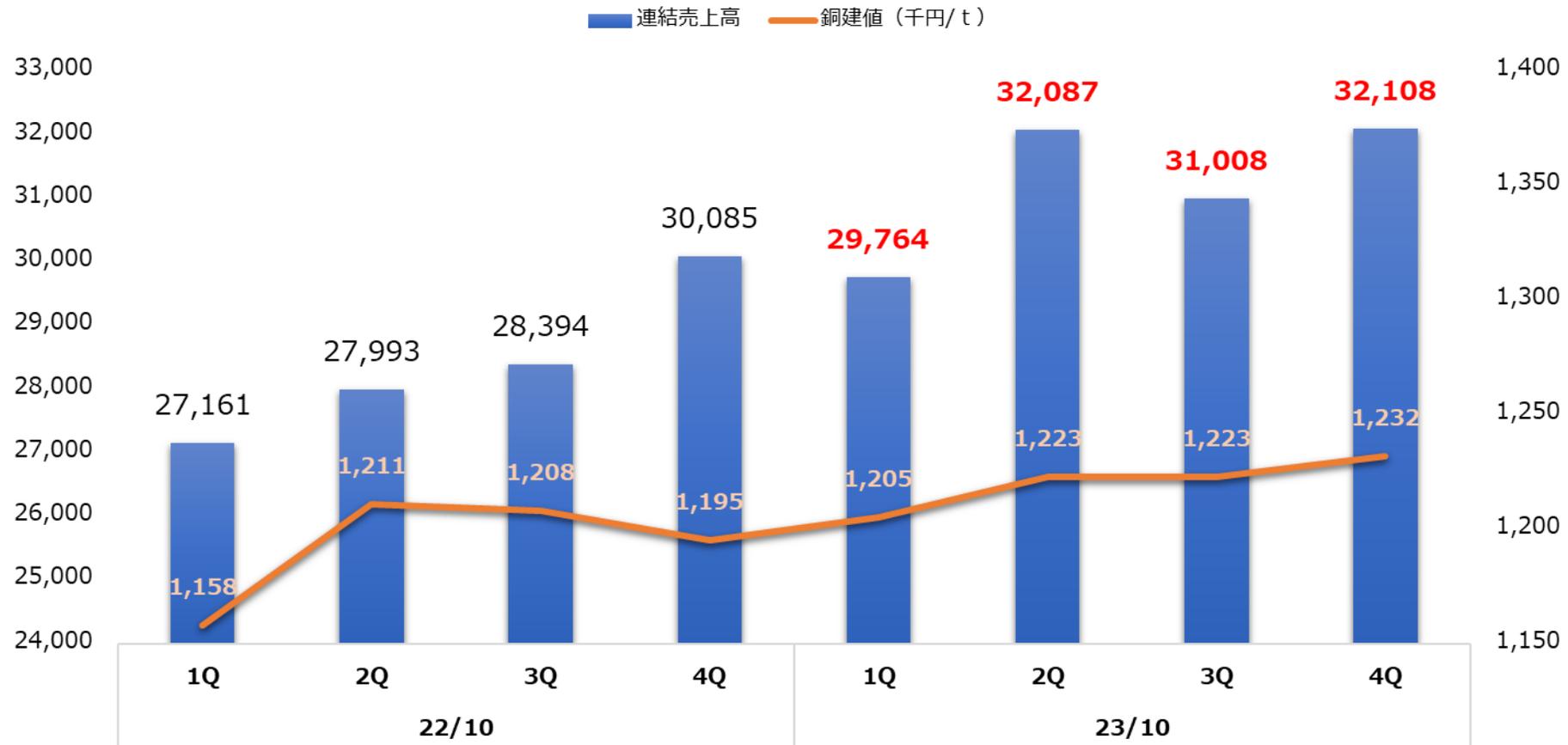
連結損益計算書の概況

(単位：百万円,%)

	2022/10月期		2023/10月期		増減	前期比
	実績	構成比	実績	構成比		
売上高	113,633	100.0	124,967	100.0	11,334	10.0
売上総利益	17,093	15.0	18,680	14.9	1,586	9.3
販管費	9,629	8.4	10,313	8.2	684	7.1
営業利益	7,464	6.6	8,366	6.7	902	12.1
経常利益	7,894	6.9	8,770	7.0	875	11.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,314	4.7	5,920	4.7	606	11.4
平均銅建値 (千円/ t)	1,195		1,232		37	3.1

連結売上高 四半期推移

(百万円)

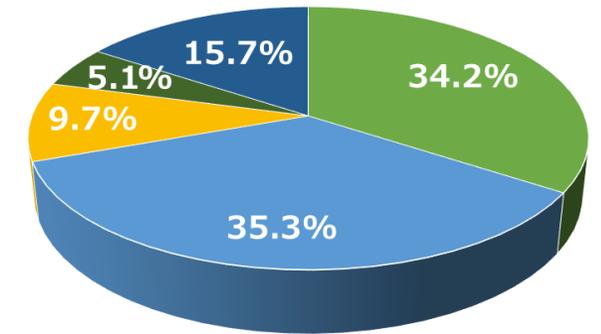


商品別売上高（単体）

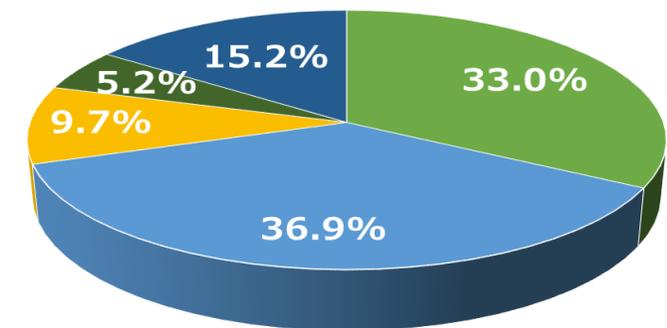
（単位：百万円）

	2022年10月期		2023年10月期		増減	(前期比)
	実績	(構成比)	実績	(構成比)		
● 機器用・通信用電線	36,618	34.2%	38,859	33.0%	2,241	6.1%
● 電力用ケーブル	37,865	35.3%	43,438	36.9%	5,573	14.7%
● 汎用被覆線	10,371	9.7%	11,444	9.7%	1,074	10.4%
● その他電線	5,436	5.1%	6,145	5.2%	710	13.1%
● 非電線	16,929	15.7%	17,883	15.2%	953	5.6%
合計	107,221	100.0%	117,772	100.0%	10,551	9.8%
平均銅建値（千円/t）	1,195		1,232		37	3.1%

2022年10月期 実績



2023年10月期実績



連結通期予想・見通し

(単位：百万円,%)

	2023年10月期		2024年10月期			2023年10月期		2024年10月期		
	2Q実績	構成比	2Q予想	構成比	前期比	実績	構成比	予想	構成比	前期比
売上高	61,851	100.0	64,500	100.0	4.3	124,967	100.0	131,000	100.0	4.8
営業利益	4,304	7.0	4,300	6.7	△ 0.1	8,366	6.7	8,700	6.6	4.0
経常利益	4,482	7.2	4,400	6.8	△ 1.9	8,770	7.0	8,900	6.8	1.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,994	4.8	3,000	4.7	0.2	5,920	4.7	6,150	4.7	3.9
平均銅建値 (千円/ t)	1,223		1,250		2.2	1,232		1,250		1.5

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2022年10月期 実績	2023年10月期 実績	増減
流動資産合計	67,910	70,830	2,920
固定資産合計	27,471	30,537	3,065
資産合計	95,381	101,367	5,985
流動負債合計	45,922	47,713	1,790
固定負債合計	3,059	2,939	△ 120
負債合計	48,982	50,652	1,670
株主資本計	45,066	48,764	3,697
純資産合計	46,399	50,714	4,315
負債・純資産合計	95,381	101,367	5,985

・資産合計は、101,367百万円で前期末に比べて5,985百万円の増加。

流動資産は70,830百万円で現金及び預金、売上債権及び棚卸資産が増加したことにより、前期末に比べて2,920百万円の増加。

固定資産は30,537百万円で北陸支店の開設等により、有形固定資産が増加し、前期末に比べて3,065百万円の増加。

・負債合計は、50,652百万円で前期末に比べて1,670百万円の増加。

流動負債は47,713百万円で仕入債務が増加したことなどにより、前期末に比べて1,790百万円の増加。

固定負債は2,939百万円で前期末に比べて120百万円の減少。

・純資産の合計は、50,714百万円で前期末に比べて4,315百万円の増加。増加の要因は利益の内部留保により利益剰余金が増加したため。

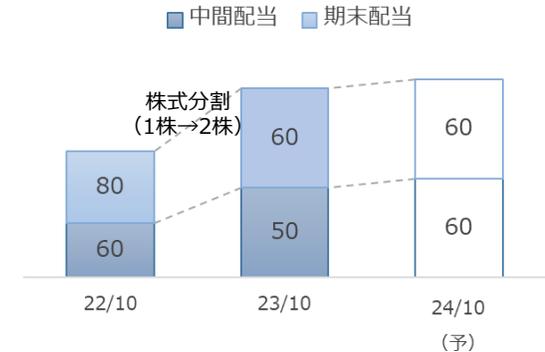
・自己資本比率：49.7%

(前期末：48.4%、+1.3pt)

1

配当金（年間120円予想）

安定的な配当を基本方針とし、業績・内部留保等を考慮し、総合的に判断して配当を実施。年間配当は、**実質40円増配**。2023年10月期は**中間配当50円**、**期末配当60円**。2024年10月期は**中間配当60円**、**期末配当60円**の年間120円となり、10円の増配予想。



2

自己株式の取得及び消却

株主還元の充実と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため、自己株式を取得中。尚、同理由により自己株式を消却予定。

- ・取得し得る株式総数 **270,000株**（上限）
- ・取得価額総額 **1,000,000,000円**（上限）
（取得期間 2023年10月10日～2024年4月30）

3

株主優待（年1回100株以上保有株主様）

1年未満：1000円分のオリジナルQUOカード
1年以上：2000円分のオリジナルQUOカード

- ・消却株式の総数 **1,500,000株**
- ・消却後の発行済株式総数 **19,500,000株**
（消却予定日 2023年12月14日）

3. 中期経営計画 策定

中期経営計画：SS2026

2026年10月期

連結売上高

1,500億円

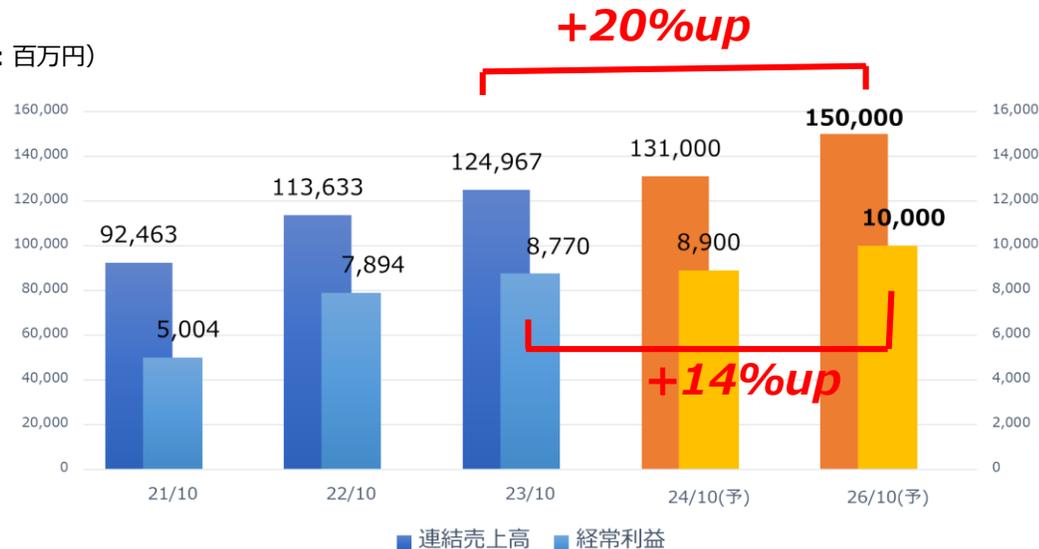
経常利益

100億円

ROE

10.0%以上

(単位：百万円)



2022年12月8日公表の2025年10月期を最終年度とする「泉州電業グループ中期経営計画」を2年前倒しで目標を達成したため、新たに**2026年10月期**を最終年度とする「泉州電業グループ中期経営計画」を策定。

オリジナル商品開発及び加工部門強化で
直需部門の売上UP

ジャストインタイム体制の充実

関東地区営業強化及びその他地区のシェア拡大

自社ブランド含む非電線商品の開発及び拡販、
新分野の開拓

グローバル展開の強化（グループ収益力の向上）

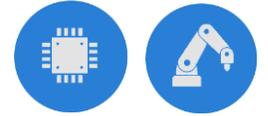
サステナビリティ経営

泉州変革プロジェクトの推進

設備投資需要/新規・見直し



EV/再生可能エネルギー
脱炭素



半導体/自動・ロボット化
AI・IoT

ESG/SDGs

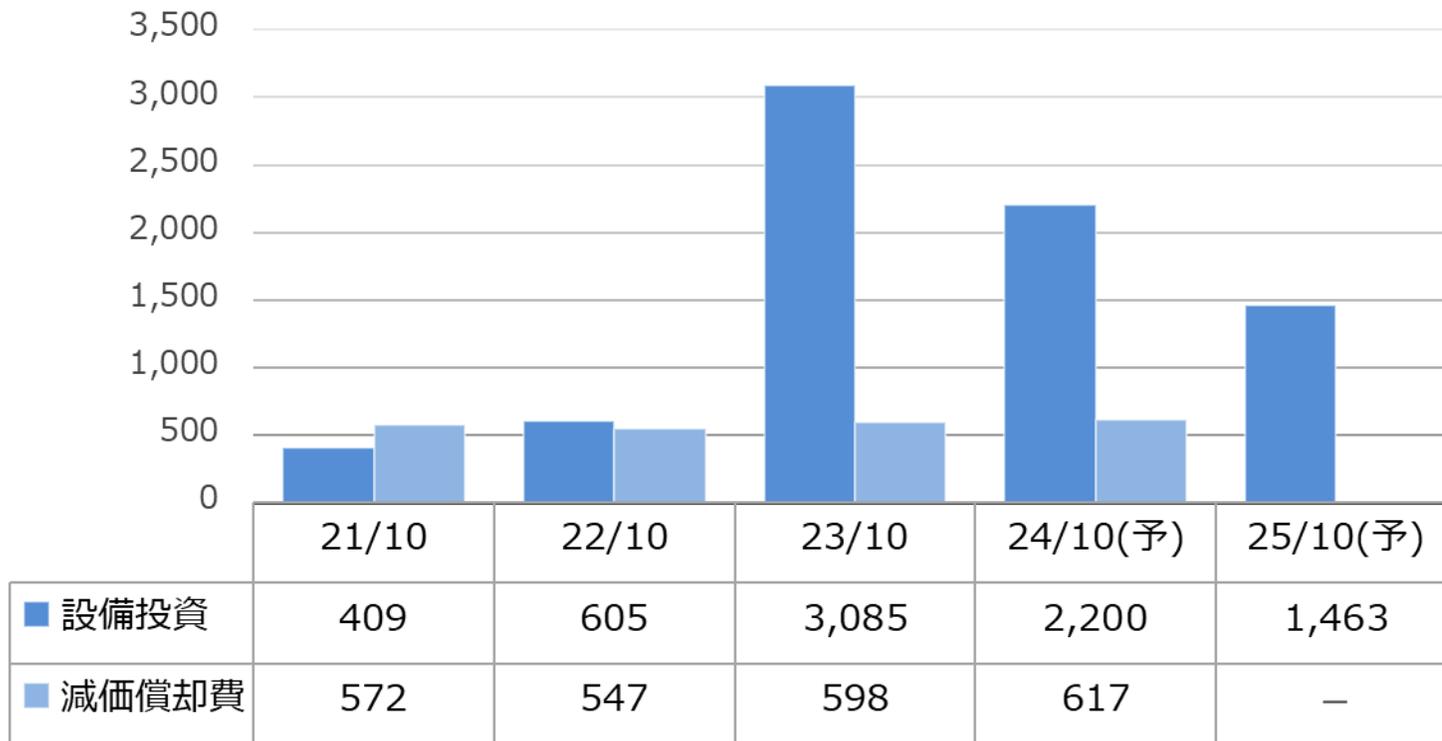


インバウンド、万博・IR 建設需要



中期経営計画：設備投資と減価償却費

(単位：百万円)



● 北陸支店

2023年5月1日開業

石川県金沢市打木町東1176番地3



○ 沖縄建物建設用地

2023年取得

○ 太陽光発電用地

2023年取得

○ 名古屋FAセンター

2025年開業予定

アビルヒーター



アグリ事業で2027年までに
年間売上高10億円

農業用地中加温ビニール線

ビニールハウス等の土壌を直接温めることでCO2の排出削減に寄与し、生育スピードが早まることで**収穫回転率（サイクル）**を上げる。



SDGsに貢献

燃料を使用するボイラーに代わり、ビニールハウス内を温めることから
脱炭素、省エネ製品。



泉州電業 長久手ハウス

愛知県長久手市『泉州電業 長久手ハウス』で、アビルヒーターを使用して
トマトやいちごの栽培を行う。
試験農場の様子はYouTubeにて配信中。



その他

農業関連の展示会へも出展しPR。新聞等のメディアPR。
アビルヒーターを使用した温風器を試験稼働中。

中期経営計画：サステナビリティ経営

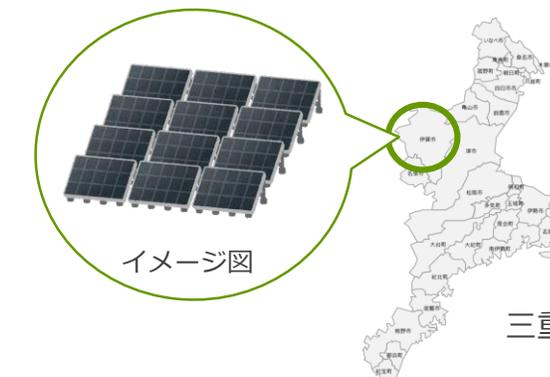
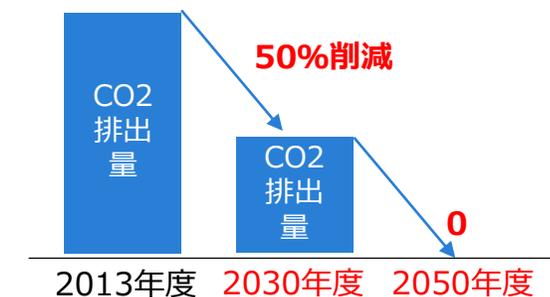
マテリアリティ (重要課題)		関連するSDGs項目	TOPICS
E	環境保全		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年2月 グリーンボンドへの投資(大阪市等) ●2023年4月 「2022環境報告書」発刊
S	人権の尊重と配慮 働きがいのある職場環境の整備 安定的な商品供給とサービスの供給		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年10月 <u>太陽光発電用地取得 (三重県)</u> ●2023年12月 (予定) TCFDに基づく情報開示 (戦略) ●「健康経営優良法人2023」認定
G	ガバナンスの強化		<ul style="list-style-type: none"> ●2023年1月27日 コーポレートガバナンス報告書

長期目標

2050年 カーボンニュートラル

中期目標

2030年 2013年度比50%削減



4. 参考資料

連結損益計算書の概況（前年同期比）

（単位：百万円、百万円未満切捨て）

	2022/10		2023/10		増 減	
	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	113,633	100.0	124,967	100.0	11,334	10.0
売上原価	96,539	85.0	106,287	85.1	9,747	10.1
売上総利益	17,093	15.0	18,680	14.9	1,586	9.3
販管費	9,629	8.4	10,313	8.2	684	7.1
営業利益	7,464	6.6	8,366	6.7	902	12.1
営業外収益	533	0.4	517	0.4	△ 16	
営業外費用	103	0.1	113	0.1	10	
経常利益	7,894	6.9	8,770	7.0	875	11.1
特別利益	—	—	—	—	—	—
特別損失	15	0.0	3	0.0	△ 12	
税金等調整前当期純利益	7,878	6.9	8,766	7.0	888	11.3
法人税等	2,571	2.3	2,788	2.2	217	
法人税等調整額	△ 63	△ 0.1	△ 0	△ 0.0	62	
当期純利益	5,370	4.7	5,978	4.8	607	11.3
非支配株主当期純利益	55	0.0	57	0.1	1	
親会社株主当期純利益	5,314	4.7	5,920	4.7	606	11.4
平均銅建値（千円/ t）	1,195		1,232		37	3.1

連結貸借対照表の概況

(単位：百万円)

	2022/10	2023/10	増減		2022/10	2023/10	増減
現金・預金	27,165	28,534	1,368	支払手形・買掛金	41,214	43,050	1,836
受取手形・売掛金	22,572	23,313	740	短期借入金	631	691	59
電子記録債権	10,831	11,302	471	1年内償還予定の社債	114	64	△ 50
有価証券	23	9	△ 14	1年内返済予定の長期借入金	20	5	△ 14
商品	6,575	6,914	339	未払法人税等	1,840	1,561	△ 279
仕掛品	250	247	△ 3	賞与引当金	767	773	5
原材料及び貯蔵品	238	257	18	その他流動負債	1,332	1,566	233
その他流動資産	253	253	△ 1				
流動資産合計	67,910	70,830	2,920	流動負債合計	45,922	47,713	1,790
有形固定資産	17,779	20,355	2,576	社債	107	42	△ 64
無形固定資産	339	303	△ 36	長期借入金	60	54	△ 5
投資その他の資産	9,352	9,878	526	退職給付に係る負債	2,249	2,120	△ 129
				その他固定負債	640	719	78
固定資産合計	27,471	30,537	3,065	固定負債合計	3,059	2,939	△ 120
				負債合計	48,982	50,652	1,670
				資本金	2,575	2,575	-
				資本剰余金	2,690	2,757	67
				利益剰余金	44,255	48,574	4,318
				自己株式	△ 4,454	△ 5,142	△ 687
				株主資本計	45,066	48,764	3,697
				包括利益累計額	1,056	1,565	508
				新株予約権	38	59	20
				非支配株主持分	237	326	88
				純資産計	46,399	50,714	4,315
資産合計	95,381	101,367	5,985	負債・純資産合計	95,381	101,367	5,985

電線と銅建値

電線には「銅電線」「アルミ電線」の2種類があり、当社が取り扱うほとんどが「銅電線」である。
銅電線の主材料である銅の価格（銅建値）は、電線を販売する上で重要。

国内銅建値は、LME＝ロンドン金属取引所（London Metal Exchange）が決定した国際銅建値と為替を換算し、JX金属により決定されます。

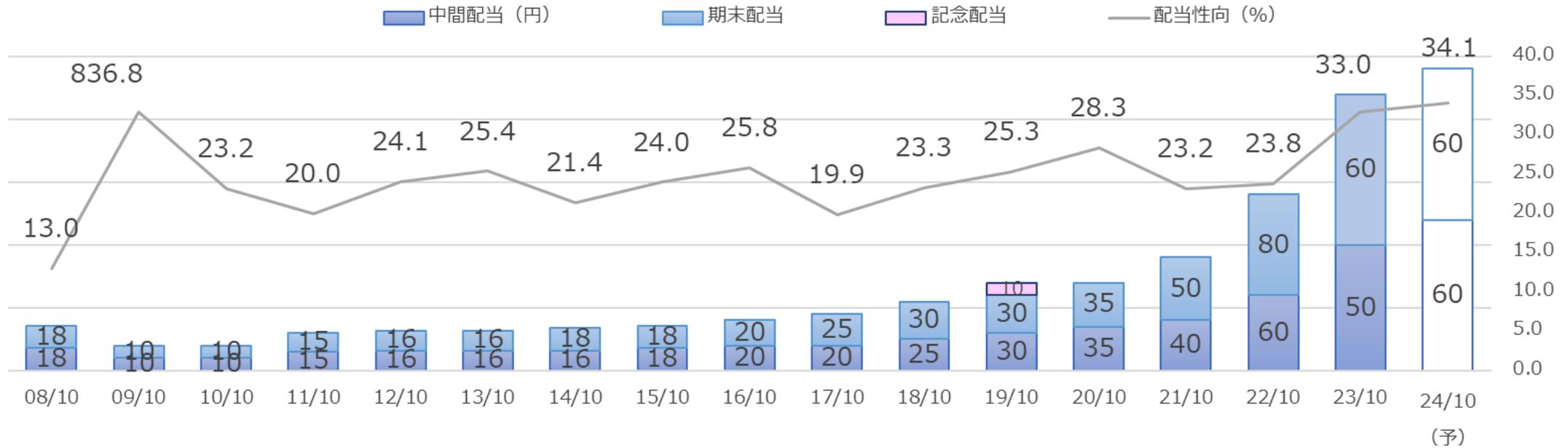
〈銅建値と月次売上高推移（単体）〉



配当金・配当性向の推移

(円,%)

11年連続実質増配予定

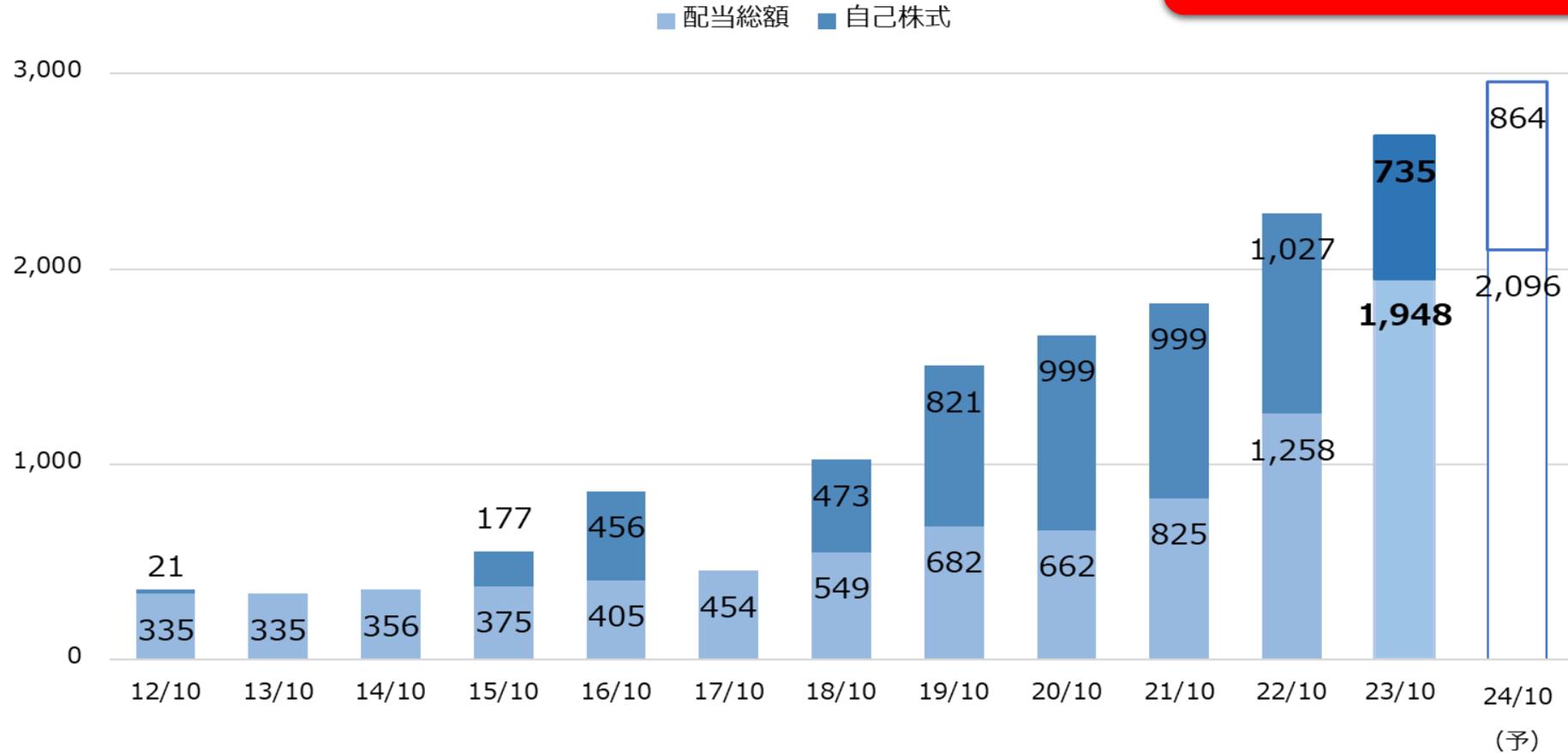


(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して配当性向を算出。

株主還元（配当＋自己株式取得）の推移

(単位：百万円)

配当＋自己株式取得の
継続的な株主還元を実施



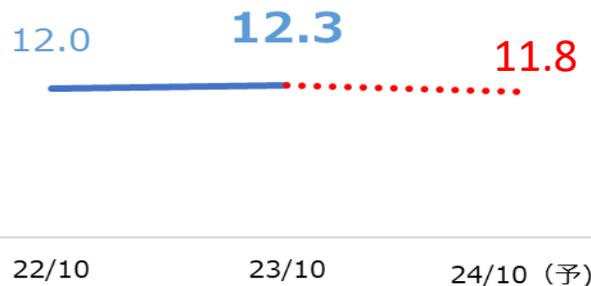
主な指標

赤 = 2024年10月期予測 青 = 実績

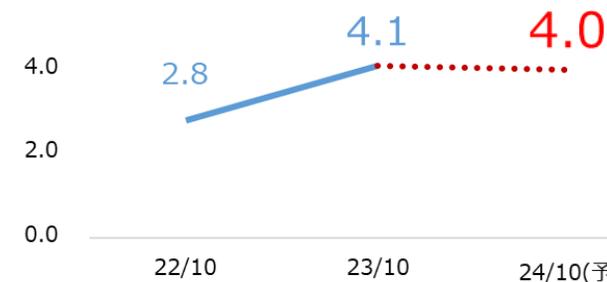
EPS (円)



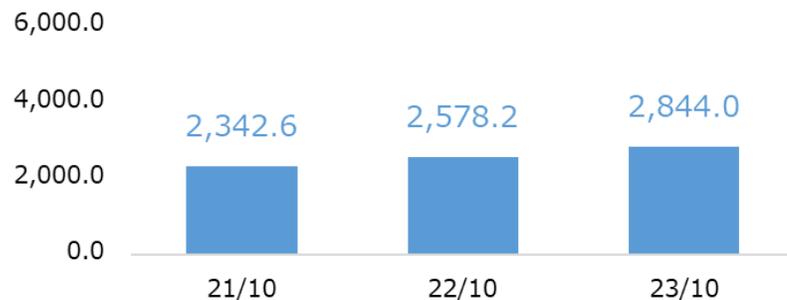
ROE (%)



DOE (%)



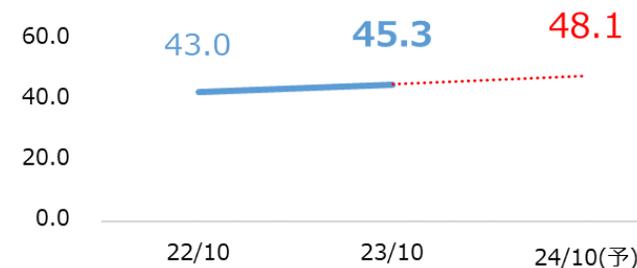
BPS (円)



自己資本比率 (%)



株主還元率 (%)



(注)当社は2022年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出。

ご清聴ありがとうございました



心と心をつなぐインフラへ。
"つなぐ"11月18日は電線の日

東京証券取引所 プライム市場
コード 9824

泉州電業株式会社

掲載内容に関する注意事項

本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。将来の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果となりうることに
ご留意下さい。本資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、
利用者の判断によって行なって下さい。
万が一この情報にもとづいて被ったいかなる損害について、弊社及び情報提供者は一切
責任を負いません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われるよう
お願いいたします。
尚、情報は常に最新情報を反映しているものではないことをご承知おき下さい。



泉州電業株式会社